

品川区議会だより



第310号

令和7年(2025年)2月7日発行

発行/品川区議会 〒140-8715 東京都品川区広町二丁目1番36号

電話 03-5742-6810 (直通) Fax 03-5742-6895

品川区議会ホームページ <https://gikai.city.shinagawa.tokyo.jp/>



区立しながわ中央公園 (西品川一丁目)

令和6年 第4回定例会・第3回臨時会

- このようなことが決まりました 2～3
- 議案の議決結果 4～5
- 請願・陳情の審査結果 6
- 区政をきく (一般質問) 7～12
- 本会議・委員会の日程 (予定) 12
- 品川女子学院 意見交換会 13
- 常任委員会の活動・特別委員会の活動 14～15
- 議会報告会を開催しました 15
- 浅間台小学校 区議会本会議傍聴 16
- 鈴ヶ森小学校 本会議場見学 16

表紙の写真について

表紙に掲載の写真は、ご応募いただいた中から選ばれました。

(ご本人の希望により匿名)

品川区議会では、引き続き品川区議会だよりの表紙等に掲載する写真を募集しています。

詳しくは、品川区議会ホームページをご覧ください。区議会事務局調査係までお問合せください。

写真の掲載については確認済ですが、無断転載・転用は固くお断りします。
ユニバーサルデザインに配慮した書体・配色を使用しています。



公契約の基本方針などを決めました

第88号議案 品川区公契約条例

公契約の適正な履行の確保等を図るため、基本方針、区および受注者の責務などを決めました。
※公契約とは…区が締結する工事、製造その他の請負契約、業務委託契約および指定管理協定のこと。

基本方針

- (1)公契約に係る手続の透明性を確保し、公正な競争を促進すること。
- (2)談合その他の不正行為を排除すること。
- (3)受注者において労働者等の適正な労働条件の確保その他の労働環境の整備をさせること。
- (4)区内の事業者および持続可能な社会の実現に資する取組を行う事業者の受注の機会を確保するよう努めること。
- (5)公契約の適正な履行および品質の確保を図り、良質な区民サービスの提供に寄与すること。

区の責務

基本方針にのっとり、公契約に関する施策を総合的かつ効果的に推進しなければならない。

受注者の責務

- (1)公契約を締結した者としての責任を自覚し、法令等を遵守するとともに区が行う施策に協力するよう努めなければならない。
- (2)労働者等の適正な労働条件の確保その他の労働環境の整備に努めなければならない。



労働報酬下限額

受注者等が公契約に従事する労働者に対し、区長が定める「労働報酬下限額」以上の報酬を支払うことについて、契約に盛り込むことを定める。

委員会での質問

Q 労働環境の確認方法について

A 現在行っている労働環境チェックシートの提出と同様に、事業者に自己申告していただくこと、また、労働者側からの申出があれば、区が立入調査をはじめとして実態を調査する考えである。

このようなことが決まりました

令和6年第3回臨時会

会期1日間：令和6年12月25日

審議した議案 区長提出議案…1件 計1件

長期化する物価高騰により影響を受けている低所得世帯や区内事業者への支援などを迅速に行うため、臨時会を開催しました。

令和6年第4回定例会

会期15日間：令和6年11月21日～12月5日

審議した議案等 区長提出議案…21件 請願・陳情…17件 計38件

品川区地域子ども家庭支援センターを設置します

第90号議案 品川区子ども家庭支援センター条例の一部を改正する条例

子育て家庭への相談支援体制を強化するため、各保健センターに地域子ども家庭支援センターを設置します。

役割

産前から未就学児までの子育てに関する相談、援助、支援に関する情報提供など

設置場所

品川保健センター、大井保健センター、荏原保健センター

開館時間

午前8時30分～午後5時（土日、祝日、年末年始を除く）



委員会での質問

Q 区内3保健センターに地域子ども家庭支援センターを設置する理由について

A 区内3保健センターに地域子ども家庭支援センターを設置し福祉職を配置することで母子保健と児童福祉の両分野の連携体制を強化し、より区民が相談しやすい環境を整えることができる。

区政をきく (一般質問)

一般質問とは議員が区の行政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して行う質問です。各定例会で行われます。令和6年第4回定例会では、区政全般について、10名の議員が一般質問を行いました。以下、概要をお知らせします。

一般質問

石田秀男	石田ちひろ	高橋しんじ	松本ときひろ	つる伸一郎	11月22日(金)	横山由香理	新妻さえ子	須貝行宏	山本やすゆき	えのした正人	11月21日(木)
議員(自民)	議員(共産)	議員(無所属)	議員(維新)	議員(公明)		議員(無所属)	議員(公明)	議員(品改)	議員(未改)	議員(自民)	

会派名は次の略語で記載しています。

自 民…品川区議会自民党・無所属の会
 未 来…しながわ未来(無所属・立憲・ネット)
 品 改…品川改革連合
 公 明…品川区議会公明党
 共 産…日本共産党品川区議団
 維 新…品川区議会日本維新の会

問 子育て支援について
 小学生の朝の居場所作り、無償の朝食支援についての取組と見解は。朝の小1の壁については個々の家庭や学校だけの課題とすることなく社会全体で解決に向けて取り組むべき重要な課題と認識し、児童の安全安心な居場所を学校内に設

答 朝の小1の壁については個々の家庭や学校だけの課題とすることなく社会全体で解決に向けて取り組むべき重要な課題と認識し、児童の安全安心な居場所を学校内に設



えのした 正人 議員 (自民)

一般質問

循環型社会について

問 学校の標準服、経済的な家庭の負担感、現状をどう感じているか。

答 価格については適正に設定されているが、家庭における負担感は一

地域公共交通について

問 荏原エリアでのA1オンデマンド交通実証運行の実施に期待する。

答 地区内の交通利便性向上、公共交通サービス圏域外の地区における交通課題の解消、高齢者や障害児者、子育て世代など移動に負担を感じる方への移動支援を検証する。

請願・陳情の審査結果

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結果
区民委員会	行政が運営主体となる新規火葬場建設を求める陳情	令和5年陳情第31号	継続審査
	品川区行政と事業者の懇談会を行う陳情	令和6年陳情第54号	不採択
厚生委員会	国に対して訪問介護の基本報酬引き下げの見直しを求める意見書の提出を求める請願	令和6年請願第16号	不採択
	日常生活用具に関する陳情	令和6年陳情第49号	不採択
	支援区分5と6の重度障害者が入居できる障害者グループホームの整備を品川区長に求める陳情	令和6年陳情第57号	継続審査※
建設委員会	国に羽田新ルートに関する住民説明会を開催するよう求める請願	令和6年請願第14号	継続審査
	羽田新ルート 飛行航路の即刻中止を求める陳情	令和5年陳情第20号	継続審査
	羽田新ルート反対に関する陳情	令和5年陳情第29号	継続審査
	森澤恭子区長が羽田空港機能強化による都心飛行ルートについて、「固定回避を国に要請」としたことの撤回を求める陳情	令和5年陳情第34号	継続審査
	羽田新ルート 飛行航路の固定化回避の検討状況を区民に説明するよう国交省に求める陳情	令和5年陳情第43号	継続審査
	目黒川で発生した気泡の調査結果の公表と住民説明会を求める陳情	令和6年陳情第51号	不採択
	再開発準備組合の「従前評価・補償」の決定権有無を問う陳情	令和6年陳情第52号	不採択
文教委員会	品川区私立幼稚園保護者負担教育費の軽減に関する請願	令和6年請願第15号	採択
	品川区議会全会派合同で小規模事業者の困窮実態のヒアリング会を求める陳情	令和6年陳情第55号	不採択
議会運営委員会	オンラインでの陳情・請願の受付に関する陳情	令和6年陳情第38号	継続審査
	議会改革提案取り下げを要求する陳情	令和6年陳情第46号	継続審査
	品川区議会全会派合同で小規模事業者の困窮実態のヒアリング会を求める陳情	令和6年陳情第55号	不採択

採 択 : 区議会として、ご希望に賛同します。
 趣旨採択 : 区議会として、ご希望の趣旨に賛同します。
 不 採 択 : 区議会として、ご希望に賛同しかねます。
 継続審査 : 区議会として、引き続き慎重に審査します。
 (※は12月5日の本会議最終日に付託されました)

請願・陳情についての議事内容等が掲載された各付託委員会の会議録は、こちらのQRコードからご覧になれます→



山本 やすゆき 議員 (未来)



ち指導を希望する地域の指導者の方々による特色のある新しい部活動を立ち上げては如何か。

一般質問

教育の質No.1のまち、しながわ子どもたちの無限の可能性を引き出す 学校教育の仕組み、実現へ

教育の質向上に向け、生成AIを活用した教育デジタル化の国の

実証実験事業を活用しては如何か。子どもの資質能力の育成に最適な指導方法を研究・実践していく。

教育版マインクラフトや桃太郎電鉄など、エンターテインメント性を取り入れた学びを各学校に活用を促す仕組みを検討しては如何か。

事例を集め、各校に紹介していく。質の高い授業のため、好事例等の情報の効率的な共有や、先生方の負担軽減に繋がる、教職員専用ポータルサイトを作成しては如何か。

教職員にとって活用しやすい仕組みを研究していく。

質の高い部活動のため、情熱を持つ

質の高い部活動のため、情熱を持つ

質の高い部活動のため、情熱を持つ

質の高い部活動のため、情熱を持つ

部活動の協議会で検討していく。

区民と繋がる新しい区政のカタチ 名付けて「しながわみんなのデジタルプラットフォーム」、実現へ

全区民アンケートが簡単にできるデジタルプラットフォームを開発すれば、行政評価と施策展開が進み、区民満足度が大きく向上すると考えるが、如何か。

区政課題の解決を図る新たな手段として期待している。

リアルの感動体験で子どもたちに夢を、区民の皆さまに活力を

防災拠点施設としても有効な、品川アリーナ構想、実現へ

大井競馬場でのアリーナ構想が報道された。議員になる前から思い描いていた構想が実現に近づいており感慨深いものがある。区は東京都競馬のアリーナ建設に賛成し支援する考えで良いか。

東京都競馬とは、包括連携協定に基づき連携・協力をしていく。

その他の質問

地域のデジタル化を前へ進めるチカラになる。デジタル商品券からのしながわペイ等の実現へ

の利用率は、東京都のシルバーパスのような仕組みを要望する。

実証運行開始後の利用状況などを踏まえて考えていく。

住まいに関する総合相談窓口の開設は、福祉的な視点も踏まえ、市内横断の体制での取組を要望する。

様々な支援をワンストップパッケージで提供できるよう、住宅部局と福祉部局が強力に連携を図りながら取り組んでいく。

病気で意思表示ができない、または死亡したとき、病院、消防、警察、福祉事務所などに、市や区が登録情報を開示する終活情報登録は、登録料を無料とするよう要望する。

経済的な負担軽減を図ることで、多くの方が安心して登録できるように区として取り組んでいく。

災害対策について

トイレラックは、区が主導で計画を立て13地域全ての総合防災訓練で展示し、トイレの事前準備など意識啓発をするよう要望する。

防災協議会や協定事業者とも連携し、地震体験車と同様にトイレラック等を展示することで、災害時トイレ対策の意識啓発をする。

須貝 行宏 議員 (品改)



談合や官製談合が疑われる区の入札制度の改善を

一般質問

職員の平均年間給与が26万円も増えるなら、区民や区内企業にもつと支援を

物価高騰により区民生活や区内の企業経営が厳しい中で、住民税非課税世帯、子育て世帯や一部の業種だけに支援するのは不公平です。

これから職員の平均年間給与が26万円も増えるならば、年金暮らしの高齢者、非正規や中小企業労働者、介護・看護・保育関係者などや中小・零細企業にも公平に支援をするべきではありませんか。

区民生活への支援は、住民税非課税世帯、均等割世帯、独り親世帯に対する給付金による支援を行った。また中小企業には、省エネ・業務改善・生産性向上の設備更新を対象とする支援を開始し、融資返済支援も継続していく。

災害時の電源確保は重要だ。災害に備えた電源確保の重要性を丁寧に周知し、家庭や企業において一貫して非常用電源の確保が進むよう周知・啓発を実施していく。

災害時に一番困るのは停電です。停電したら給湯・給水器、トイレ、家電も使えない。仕事も日常生活も営むことが出来ないで、ソーラーパネルと連結できるポータブル電源機を、家庭や企業において一台ずつ設置するように普及・啓発をするべきではありませんか。

災害時の電源確保は重要だ。災害に備えた電源確保の重要性を丁寧に周知し、家庭や企業において一貫して非常用電源の確保が進むよう周知・啓発を実施していく。

災害時に一番困るのは停電です。停電したら給湯・給水器、トイレ、家電も使えない。仕事も日常生活も営むことが出来ないで、ソーラーパネルと連結できるポータブル電源機を、家庭や企業において一台ずつ設置するように普及・啓発をするべきではありませんか。

災害時の電源確保は重要だ。災害に備えた電源確保の重要性を丁寧に周知し、家庭や企業において一貫して非常用電源の確保が進むよう周知・啓発を実施していく。

災害時に一番困るのは停電です。停電したら給湯・給水器、トイレ、家電も使えない。仕事も日常生活も営むことが出来ないで、ソーラーパネルと連結できるポータブル電源機を、家庭や企業において一台ずつ設置するように普及・啓発をするべきではありませんか。

災害時の電源確保は重要だ。災害に備えた電源確保の重要性を丁寧に周知し、家庭や企業において一貫して非常用電源の確保が進むよう周知・啓発を実施していく。

災害時に一番困るのは停電です。停電したら給湯・給水器、トイレ、家電も使えない。仕事も日常生活も営むことが出来ないで、ソーラーパネルと連結できるポータブル電源機を、家庭や企業において一台ずつ設置するように普及・啓発をするべきではありませんか。

災害時の電源確保は重要だ。災害に備えた電源確保の重要性を丁寧に周知し、家庭や企業において一貫して非常用電源の確保が進むよう周知・啓発を実施していく。

災害時に一番困るのは停電です。停電したら給湯・給水器、トイレ、家電も使えない。仕事も日常生活も営むことが出来ないで、ソーラーパネルと連結できるポータブル電源機を、家庭や企業において一台ずつ設置するように普及・啓発をするべきではありませんか。

横山 由香理 議員 (無所属)



空気清浄機を含めた避難所の環境整備と平時の意識啓発の状況は。換気有効な大型扇風機を2台配備しており、引き続き生活環境の改善について検討する。平時から訓練などで意識啓発に努める。

一般質問

医療と公衆衛生について

区民一人ひとりが自分の身体を知り、病気や医療の知識を学ぶ機会、その機能を高めてほしいが所見は。

健康大学や出張健康学習、各種講演会など様々な事業を実施しており、今後も事業を展開していく。

患者を全人的に見る視点を大切にすることが、地域医療の現場に働きかけてほしいが区の見解は。

品川・荏原西医師会と連携して、全ての区民がかかりつけ医を持つよう呼びかけを行っている。

医療ソーシャルワーカーや保健師などの専門職の役割と区の役割について伺いたい。

専門性を生かし安心して治療に専念できる環境をつくり出す。区の役割としては、分野を超える連携の強化の支援等が考えられる。

品川・荏原西医師会と連携して、全ての区民がかかりつけ医を持つよう呼びかけを行っている。

医療ソーシャルワーカーや保健師などの専門職の役割と区の役割について伺いたい。

専門性を生かし安心して治療に専念できる環境をつくり出す。区の役割としては、分野を超える連携の強化の支援等が考えられる。

品川・荏原西医師会と連携して、全ての区民がかかりつけ医を持つよう呼びかけを行っている。

医療ソーシャルワーカーや保健師などの専門職の役割と区の役割について伺いたい。

専門性を生かし安心して治療に専念できる環境をつくり出す。区の役割としては、分野を超える連携の強化の支援等が考えられる。

区では入札予定価格を事前に公表している。落札率は99.9%と高く、入札参加者も少ない。また入札辞退者が多く1社入札もあるなど、区の入札は香川県と似ていて、談合や官製談合が疑われるので、改善をするべきではありませんか。

香川県の事例は、新聞報道により公正取引委員会が事業者に立入検査を行ったものと把握しているが、品川区の入札制度は適正に運用されており、官製談合はない。

災害停電に備え、一家に一台、簡単に蓄電できるポータブル電源機の普及・啓発を

災害時に一番困るのは停電です。停電したら給湯・給水器、トイレ、家電も使えない。仕事も日常生活も営むことが出来ないで、ソーラーパネルと連結できるポータブル電源機を、家庭や企業において一台ずつ設置するように普及・啓発をするべきではありませんか。

災害時の電源確保は重要だ。災害に備えた電源確保の重要性を丁寧に周知し、家庭や企業において一貫して非常用電源の確保が進むよう周知・啓発を実施していく。

つる 伸一郎 議員 (公明)



国の動向も踏まえつつ、区議会での議論とともに、区民や専門家のご意見もお聴きしながらしっかりと検討していく。

子ども・若者政策について

各会議や審議会での若者枠を設けて、子ども・若者の意義ある参画を促し、積極的に子どもや若者の意見を区政に反映する場を拡充しては。

全世代型社会保障について
区のベーシックサービスの認識と、何をベーシックサービスに位置づけるかを審議する委員会等の設置も必要と認識しているが、ご所見を。

ベーシックサービスは、本来、国において保障されるべきものではないが、一方で、基礎自治体として人々が自分らしく暮らしていく上で不可欠な生活の基礎となる行政サービスを所得制限なく全ての人に提供していくことは、「区民の幸福(しあわせ)」、ウエルビーイングな社会を実現する上で重要なもの。ご提案いただいた子ども朝の居場所づくりや朝食支援などについてもチャレンジしていきたい。また、何をベーシックサービスに位置づけるかについては、

子ども・若者が主体的に参加し、意見を述べることでできる仕組みを構築するなど、形式的ではなく実質的な「意義ある参画」を実現するため、新たな会議体の設置を含め、積極的に検討を進め、年齢や発達の段階に応じて、子ども・若者が委員として区政に参画する場の拡充について検討を進める。

平和施策について
音楽を通して、平和の音色を品川区からも幾重にも広げるために、被爆ピアノ平和コンサートを開催しては。

非核平和に関するパネルや動画の展示を行い、戦争の悲惨さや平和の大切さについてさらに周知・啓発をし、こうした中で、ご提案の被爆ピアノを活用したコンサートも含め、様々な機会を検討する。

高橋 しんじ 議員 (無所属)



教育について

教科書の審議で退席した教育委員が編集等に関わった教科書は令和6年の品川区の教科書に採択されたか。教科書出版社に関わり、退席を求められる人は採択する権限のある委員として適格か、委員となるのは道義的・倫理的に良いか。

教育委員の中に教科書の執筆等に関わった委員がいた。当該委員が執筆等に関わった教科書は採択された。経歴等を踏まえ、高い識見を備えており、問題ない。

区立学校全46校でエレベーター設置の学校数は。ストレッチャー対応の学校数は。非対応の学校の2階以上で急病等の発生時の体制は。改築予定の学校でストレッチャー対応のエレベーター設置予定は。23校。ストレッチャー対応は3校。

プールが屋上にあたり、体育館が地下階や2階以上であり、かつストレッチャー非対応学校は31校。教職員が担架に乗せる等、細心の注意で搬送する。ストレッチャー対応を標準として整備を進める。

区立浜川中でジェンダーレスの観点等で7年度から標準服を一新する。生徒会が中心となり主体的に改定を進めた。この取組を区全体の学校教育でどう展開するのか。



自校生徒だけでなく、保護者や地域、今後入学する連携小学校の児童も参画したことが特筆すべき点である。区立学校全体に好事例として周知する。

10月12日に大井消防団が宮城県で全国消防操法大会に出場。特筆すべき活躍だ。



都大会で優勝して全国大会に出場。全国大会8か月前から週3回、3か月前からは週5回の訓練をし、大会で優勝チームを上回るタイムを記録して敢闘賞を受賞した。(その他の質問)
・区政運営について
・中小企業支援施策について

松本 ときひろ 議員 (維新)



行財政改革と公民連携

少子高齢化が進む中で社会保障関係費の増大が区の課題であるとの前提の下、ボランティア活動に関わるものを除く高齢者クラブへの助成金の見直しを提起するが、区の見解を伺う。

高齢者の社会参加支援事業については、今後も限られた財源の中で創意工夫を加えながらより効果的で効率的な事業となるよう努める。

区有施設整備におけるPPP/PFI手法活用の検討状況を伺う。旧荏原第四中学校の跡地活用では、PPP/PFI手法を含め、整備・運営手法を幅広く検討している。

防火水槽を中心とした防災対策
東京消防庁と連携し防火水槽に関する情報整備を行い、防災訓練などの機会を捉えて地域の防火水槽

の場所の周知を行うことで、地域住民が地元の防火水槽の場所を把握できるようにしていただきたい。

東京消防庁が管理している防火水槽の場所は、東京消防庁の公式アプリで確認することができる。区で管理している防火水槽の場所については、今後、情報の整理を行い、分かりやすく区ホームページなどで周知できるように検討する。

防火水槽の必要性に鑑み、例えば、防火水槽設置が必要な建設事業を延べ面積二千平米以上とするよう品川区地域初期消火対策施設整備要綱を改正してはどうかと思うが、区の見解を伺う。

東京消防庁において、防火水槽の整備が計画的に行われていることから、区として要綱改正や新たな規定を策定する考えはない。

品川区のみどり安全

一定の樹齢を超えた保存樹木については、保存樹木の指定解除ないし伐採の際に地域住民と協議を行うことを規定する品川区みどりの条例の改正を提案する。

保存樹木の指定解除に当たっては、所有者に対し、地域の声を踏まえた対応をお願いするとともに、保存の継続に向けた働きかけを行う。

石田 ちひろ 議員 (共産)



女性差別撤廃へ国連から日本政府へ厳しい勧告。区が制定した条例を生かし、選択的夫婦別姓などジェンダー平等の推進を

包括的性教育をジェンダー平等推進条例に位置づけ、実施するよう求める。

条例の趣旨にのっとり、引き続き性にに関する内容を各教科等で1年生から系統的に指導していく。

あらゆる場で区民に広くアピールし、区の取組への参加を増やし、区民意識を高めていくよう求める。

ジェンダー平等推進講座等を通じ、今後も広く区民意識を高められるよう取り組んでいく。
安心して子どもを産み育てることが選択できる社会へ、区ができる限りの支援を
妊婦健診は自己負担が数万円かか

従来の海上ルートで1時間90回の発着ができていた 羽田新ルートは必要ない
国は羽田新ルートで1時間当たりの離着陸を90回にできると説明してきたが、実際は従来ルートでもできることが明らかになった。国の言う根拠は崩れており新ルートの必要はなくなったと考えるが、国からは、天候等に左右されず常時必要な処理容量を安定的に確保するためには新飛行ルートの運用が必要であるとの回答があった。

住民の暮らしを根こそぎ奪う巨大開発がウエルビーイングなのか
巨額の税金投入で進める品川浦周辺地区再開発は止めよ

品川浦周辺地区再開発で想定している事業費、どんな施設・建物が何棟建設予定なのかを伺う。
現在、準備組合により、まちづくり検討が進められているが、現時点では未定と聞いている。

品川女子学院 意見交換会 (令和6年12月18日)

私立品川女子学院(北品川三丁目3番)において、生徒と区議会議員(区民と議会の交流会議のメンバー等)との意見交換を行いました。この取組は、生徒に区議会を身近に感じ、関心を深めてもらうことを目的に開催され、今年で9回目となります。

品川女子学院では、毎年中学1年生が総合学習の一環で身の回りの課題について調べており、初めに生徒たちが課題と感じている「情報を知るメディアの偏り」「ポイ捨て」「政治に無関心」などのテーマについて、議員へプレゼンテーションを行いました。

その後の意見交換の中では、議員からの質問に生徒が答えたり、議員が品川区での取組を紹介したりするなど、大変有意義な意見交換の機会となりました。

生徒から寄せられた感想の一部を紹介します。

- 自分たちではとどり着けなかった意見をもらえて、自分の成長につながりました。
- このような場をたくさん設けることで、議員の方々の印象が変わりもっと政治に興味を持てるのではないかと感じました。



意見交換会の内容等は区議会ホームページにも掲載しています。



防災訓練を実施しました (令和6年12月5日)

第4回定例会本会議が閉会した後、大規模災害発生時の対応の確認を目的とした防災訓練を実施しました。

当日は、本会議開会中に大地震が発生し、議場を含む議会棟が停電した想定で、担架によるけが人の搬送、本会議場からの避難等について訓練を行いました。また大井消防署職員による「東京消防庁の震災時対応」の講義を受け、その後訓練に関する総評をいただきました。

今後も引き続き災害発生時の区議会議員の行動のあり方などについて検討を進めていきます。



一般質問

石田 秀男 議員 (自民)



整備を図りたい。

区の財政について

問 今年度も事務事業評価により20億円を削減することが示されているが、これからも毎年度予算の1%削減を目標に実施していくのか。

答 来年度以降の削減目標は、今年度の実施結果を踏まえ検討する。

少子化対策について

問 年少人口は確実に減少が見込まれ、私立保育園の中には定員割れで運営が厳しい状況もある。区立保育園の0歳児保育は廃止し、私立保育園に任せるべきでは。

答 施設の有効活用の観点から私立保育園の受入れ拡大も含め検討する。

高齢者福祉について

問 介護福祉人材の確保支援策強化が必要。専用住宅の確保、居住手当の支給のほか、他県の視察で拝見したような外国人材確保の体制

教育について

問 子どもを育む上で、家庭が果たすべき役割が最も根幹となるべき部分で重要だと考えるが、見解を。

答 家庭教育は全ての教育の出発点である。保護者にそのことを周知し、認識いただいた上で、必要な教育としての支援を行っていききたい。

防災対策について

問 災害時、避難所等の避難者に対する医療体制を確保する方法等は、重要な検討課題だ。今後の対応は。

答 「品川区災害時医療救護活動マニュアル」を基礎に、関係機関と連携して訓練と検証のプロセスを繰り返して、その内容を改良することで医療体制を構築していく。

女性も防災活動における重要な担

問 女性も防災活動における重要な担い手となるような制度や育成の機会を設けることを強く要望する。

答 避難所連絡会議等での女性比率の向上に向けた努力をし、担い手を育成する方策を検討していく。

本会議・委員会の日程 (予定)

令和7年第1回定例会本会議は2月19日から3月26日までの36日間の会期で開催される予定です。

会議名	開催日時
本会議	2月19日(水)午後1時 2月20日(木)午前10時 2月21日(金)午前10時 3月26日(水)午後1時
常任委員会	2月25日(火)午前10時 2月26日(水)午前10時
総務	
区民	
厚生	
建設	
文教	
議会運営委員会	2月18日(火)午前10時30分 3月25日(火)午前10時30分
特別委員会	2月27日(木)午前10時
行財政改革	2月28日(金)午前10時
災害・環境対策	3月4日(火)・5日(水)・7日(金)・10日(月) 11日(火)・13日(木)・17日(月) ※各日とも午前9時30分
予算※	3月4日(火)・5日(水)・7日(金)・10日(月) 11日(火)・13日(木)・17日(月) ※各日とも午前9時30分
総括質疑	3月21日(金)午前9時30分

ケーブルテレビ 放送予定

本会議の区長施政方針、代表・一般質問、予算特別委員会の総括質疑の様子は、ケーブルテレビ品川の「品川区民チャンネル」で放送予定です。放送予定日は以下のとおりです。

●放送予定日

- ・本会議 (区長施政方針、代表・一般質問) 2月24日(月)～2月28日(金) (再放送) 3月1日(土)・3月2日(日)
- ・予算特別委員会総括質疑 3月28日(金) (再放送) 3月30日(日)

※予算特別委員会の款別審査では、予算を分野ごとに審査します。最終日の総括質疑では、款別審査の内容等をふまえ、総合的に質疑を行います。

※本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。また、本会議終了後おおむね1週間後、予算特別委員会の総括質疑は終了後おおむね2週間後にインターネット録画中継もご覧いただけます。



議会報告会を開催しました

「2024区民と議会の交流会」と題し議会報告会を委員会ごとに実施しました。

100名の方にご参加いただき、「区議の皆さんがきさくで、親しみやすく気楽に話せました」などのご意見をいただきました。

ご参加くださった皆様、まことにありがとうございました。

総務委員会

「SDGs推進について」

令和6年12月14日(土)

13:30~15:00開催

会場:本会議場
(区役所議会棟5階)



区民委員会

「パラスポーツの普及・啓発について -東京2025デフリンピックに向けて-」

令和6年12月14日(土)

10:00~11:30開催

会場:本会議場
(区役所議会棟5階)



厚生委員会

「障害者福祉について語ろう」

令和6年12月14日(土)

14:00~15:30開催

会場:障害児者総合
支援施設「ぐるっぼ」
(南品川3-7-7)



建設委員会

「しながわ水族館のリニューアルに向けて」

令和6年12月21日(土)

14:00~15:30開催

会場:しながわ水族館
見晴らしルーム
(勝島3-2-1 しながわ
区民公園内)



文教委員会

「夢を語ろう!しながわの未来の学校について」

令和6年12月8日(日)

14:00~15:30開催

会場:第一委員会室
(区役所議会棟6階)



特別委員会の活動

11月~12月

11月から12月末までの委員会の
主な活動は次のとおりです。

行財政改革特別委員会

- 11月7日 「新庁舎等に関すること」、「行政のデジタル化に関すること」をテーマに調査・研究
報告1件(ウェルビーイング・SDGs推進ファンド実施状況)について質疑
- 11月27日 「新庁舎等に関すること」をテーマに調査・研究
報告2件(官民共同による「保育士向けAI研修」の実施など)について質疑



災害・環境対策特別委員会

- 11月8日 「環境に関すること」をテーマに調査・研究
品川区資源化センター、品川清掃工場を視察
- 11月28日 「環境に関すること」をテーマに調査・研究
報告1件(令和6年度区内一斉防災訓練の実施)について質疑



厚生委員会

- 11月6日 報告2件(予防接種に関する事務における「特定個人情報保護評価」の実施結果など)について質疑
「福祉人材確保・育成について」をテーマに調査・研究
- 11月25日 請願・陳情審査2件
- 11月26日 報告5件(「しながわ健康プラン21(第二次)」素案にかかるパブリックコメントの実施など)について質疑
「就労支援について」をテーマに調査・研究
- 12月25日 議案審査1件



建設委員会

- 11月6日 報告3件(AIオンデマンド交通の実証運行など)について質疑
「しながわ水族館のリニューアルについて」をテーマに調査・研究
しながわ水族館を視察
- 11月25日 議案審査1件
請願・陳情審査8件
報告3件(リニア中央新幹線の工事に係る説明会の開催など)について質疑
- 11月26日 報告5件(西五反田公園改修工事など)について質疑
「地域交通政策に関することについて」をテーマに調査・研究



文教委員会

- 11月6日 報告8件(令和6年度品川区学力定着度調査および令和6年度全国学力・学習状況調査の結果など)について質疑
「困難を抱える子育て世帯への支援について」をテーマに調査・研究
- 11月25日 議案審査5件
請願審査1件
- 11月26日 議案審査2件
報告6件(品川区立八潮子育て支援施設の愛称公募など)について質疑
「児童・生徒の学校生活のサポート体制について」をテーマに調査・研究
- 12月25日 議案審査1件



常任委員会の活動

11月~12月

11月から12月末までの委員会の
主な活動は次のとおりです。

総務委員会

- 11月6日 報告4件(令和6年10月27日執行 衆議院議員選挙の結果など)について質疑
- 11月25日 議案審査7件
報告7件(専決処分の報告など)について質疑
- 11月26日 議案審査7件
報告2件(都市ブランディング推進に向けた取り組みなど)について質疑
「SDGs推進について」をテーマに調査・研究
- 12月25日 議案審査1件



区民委員会

- 11月6日 報告3件(喫煙状況実態調査の結果および今後の対策方針など)について質疑
- 11月25日 議案審査1件
陳情審査1件
「デフリンピックの啓発について」をテーマに調査・研究
- 11月26日 品川歴史館を視察
- 12月25日 議案審査1件



浅間台小学校 区議会本会議傍聴(令和6年11月22日)

区立浅間台小学校の6年生が、第4回定例会本会議の一般質問を傍聴しました。

傍聴した児童から寄せられた感想の一部をご紹介します。

- 自分たちに関係しているこども・若者政策を聞いて、区議会の人がかどもについて色々と考えていることが分かりました。
- 区民が安心して暮らせるようなことを話し合っているということが分かりました。
- 品川区議会に初めて行って、想像とは全く違って驚きました。

児童の感想は区議会ホームページにも掲載しています。



鈴ヶ森小学校 本会議場見学(令和6年12月17日)

区立鈴ヶ森小学校の3年生が、区議会本会議場(区役所議会棟5階)を見学しました。

本会議場では、ふだん本会議で議員が座っている席に座り、備え付けのマイクから区議会議員に直接質問をしました。

この質問タイムではたくさんの手があがり、

- 「議員になろうと思ったのは何故ですか?」
- 「議員になって嬉しかったことは?」
- 「何時まで働いていますか?」
- 「議会で何を決めていますか?」

など、このほかにもたくさんの質問が出て、議員が丁寧に回答しました。

本会議職場見学の内容等は区議会ホームページにも掲載しています。

